

保 証 書

平成22年5月 / 日

株式会社 [REDACTED] 御中

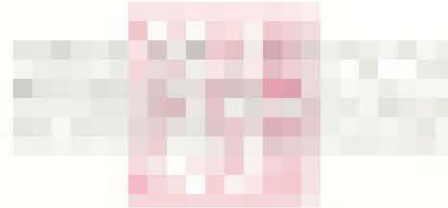
1. 工事物件名	[REDACTED] 屋上改修工事
2. 現場住所	神奈川県横浜市港北区 [REDACTED]
3. 防水仕様	サラセーヌAV-KK50T工法
4. 施工部位	屋上・塔屋
5. 工事面積	79㎡
6. 保証期間	10年間（平成22年05月01日より）

上記工事に関し保証期間中に漏水事故が生じた場合には、次の責任範囲により防水層に限り補修致します。

(責任範囲)

- ①施工に起因する場合は、工事を請け負った元請業者ならびに施工業者の責任とします。
- ②材料品質に起因する場合は材料製造業者の責任とします。
但し、下記項目は除きます。
 - (1)天災地変等不可抗力と認められる場合。
 - (2)工事対象物の構造上又は設計上の欠陥に起因する場合。
 - (3)防水施工箇所以外からの漏水の場合。
 - (4)過失又は故意による防水層損傷の場合。
- ③裏面の注意事項及び維持管理のお願いに反した使用・維持により生じた漏水事故については、責任を負いかねますので、ご注意願います。
- ④保護仕上材は5年毎に有償にて塗り替えて下さい。

元請業者



印

施工業者

原田防水工業
〒216-0015 川崎市宮前区菅生4-14-4-2
TEL・FAX 044-978-4891

印

材料業者

AGCポリマー建材株式会社
ポリマー建材事業グループ
東京都中央区日本橋人形町1-3-8
汐の鶴人形町ビル7F
電話 03-6667-8420



1. 屋根用ウレタン塗膜防水材(露出工法)の使用上の注意事項

1. 防水層の上を歩行する場合は、ハイヒール、スパイクシューズ等、防水層を損傷する恐れのある履き物で歩かないでください。
2. 防水層の表面が水などで濡れている場合は滑りやすいので注意してください。
3. 防水層は可燃物ですから、その上で火気は使用しないでください。
煙草の吸い殻の投げ捨てや花火、溶接作業等はしないでください。
4. 防水層の上に溶剤、ガソリン、不凍液等をこぼさないでください。
5. 防水層の上で重い箱などを引っ張ったり、角材等損傷を与える物を落とさないでください。
防水層が剥離したり損傷を受けます。
6. 防水層の上にイス、テーブル等を置く場合は、脚をゴムキャップ等で保護してください。
7. 防水層の上でゴルフの練習や一輪車、ローラースケート等の練習は止めてください。
クラブや車輪、ローラーで防水層を傷つけることがあります。
8. 防水層の上で犬、猫等ペットを飼わないでください。
9. 防水層の清掃には中性洗剤を使用してください。
10. クーリングタワー防藻剤、殺菌剤等は種類によっては防水層に損傷を与えます。

2. 屋根用ウレタン塗膜防水材の維持管理のお願い

屋根用ウレタン塗膜防水材の防水性能を長期にわたって維持するために、次の維持管理をお願いいたします。

1. 定期的に防水層の清掃を行ってください。特にドレンまわり、排水溝の泥、枯葉等をよく除去してください。
2. 数年毎に次のように表面状態の点検を行ってください。異常が認められた場合は請負業者に連絡して補修してください。
 - ① 保護塗料が薄くなっている個所がないか、剥離している個所がないか。
 - ② 保護塗料にひび割れが生じていないか。
 - ③ 防水層の浮き、ふくれがないか。
 - ④ 防水層にカラス、鳥類の穴あけの被害はないか。